

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
大みか西地区

令和3年3月

茨城県日立市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	分	約28分	約16分	約20分	確定 ●	△	あり	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	日立電線跡地を活用したバス専用道路の整備及びBRTの導入により、大連駅から常陸多賀駅間のバスでの移動時間が約28分から約20分に短縮された。	
指標2	%	35%	20%	未	確定 ●	未	あり	27%	令和2年10月	△	目標値の設定が高い目標であった <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	南北アクセス道路が整備されたことにより、駅利用者と東側市街地へのアクセスにおける宿屋敷水木線(現・吹上水木線)への輻輳状態が解消し、駅利用者が分散化され、大みか西地区整備において効果があった	
指標3	分(m)	約7分(450m)	約5.5分(350m)	約5分(337m)	確定 ●	○	あり	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前は札札が駅東側のみであったため、駅西側からの利用者は、跨線人道橋を渡って東側に移動しなければ駅を利用できないなど不便な状況であったが、東西自由通路が整備され、駅東西の移動が容易となったことや、自由通路から駅に直接アクセスできる構造となったことなどにより、駅西側跨線人道橋跡地から下りホームまでの歩行者の移動時間が約7分から約5分に短縮され、駅西側からのアクセス性が向上した。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	交通結節点機能強化を契機としたまちづくり	地域住民の方による大壺駅東口駅前広場花壇の手入れや大壺駅東口待合所の飾りつけ(例:ハロウィン、クリスマス等)を実施した。	大壺駅を通じて、地域住民の交流が図られた。	今後とも地元からの意見・要望等をまちづくりに繋げるために、地域住民が参加するまちづくりを推進する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	BRTを基軸とした公共交通ネットワークの更なる強化	『BRTの延伸検討』及び『常陸多賀駅周辺地区整備事業』について、検討中。	同左	常陸多賀駅以北のBRTの延伸や、これを補完する交通軸の整備を始めとする公共交通網の適切な見直しなどについて引き続き検討を継続する。
	大壺駅西側の土地利用の促進と大壺駅周辺地区の魅力向上	『ひたちBRT沿線良好宅地整備促進事業』を本年度から創設し、BRT沿線の宅地整備を促進する。	本地区を含むBRT沿線の宅地整備を促進中。	新に整備された南北アクセス道路沿道の土地活用を含め「大みか西地区土地利用整備検討」及び「大壺駅前都市機能検討」について、今後とも引き続き検討を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項